

## 研修参加報告書

記入日：2022年8月29日

東京電機大学での情報	
学部／研究科	工学部
学科・学系／専攻	機械工学科
研修期間	2022年8月3日～2022年8月26日

研修先情報	
大学・機関名	ビクトリア大学
国名	カナダ

※以下、行数は文章量に合わせて調整してください。

研修に参加したきっかけ
大学に入学した時から留学に興味があり、留学してみたいと思っていた。さらに、将来自動車会社に就職したいと考えていて、その際に英語が必要になる可能性があると考えたため。

研修参加の目的
これまで英語はずっと学んできたが、ネイティブの人と話す機会がなかったため、自分の今の英語力でどの程度のコミュニケーションがとれるのかを知りたかった。また、今自分に足りない技能が何かを知りたかったため。さらに、英語の学習に対するモチベーションを高めたかった。

研修内容（できるだけ詳しく記入してください）
<p>週3回1時間のオンライン授業があった。オンライン授業では、各週でトピックが決まっており、そのトピックについてクラスメイトとディスカッションを行った。また、授業前、後に課題がいくつかあった。課題の内容は、文法、単語、Reading、Listening、Writing、Speakingがあった。課題は3、4時間あれば終わるものだった。課題などはオンライン授業のクラスのホームページに沿って進めていくので途中で迷子になったりすることはなかった。オンライン授業のクラスについては留学が始まる前に、テストを受けその結果によって5つのクラスに分けられた。私は、Level 4のクラスだった。私のクラスは担当の先生以外は全員日本人であった。</p> <p>また、オンライン授業とは他に週1回2時間のオンラインクラスがあり、ここでは現地の学生や現地のボランティアスタッフ、留学プログラムに参加している人とコミュニケーションをとるものであった。このオンラインクラスについては任意参加であり、途中退出可能であった。さらに、カナダについて知ることができるオンデマンド動画があった。ビクトリア大学のオンライン留学のプログラムは、主体的に学ぶ必要があった。オンライン授業のみの参加だと、英語に触れる時間がかなり少ないと思った。</p>

## 研修を通して得たもの

この 4 週間のプログラムを通して、間違いを恐れずどんどん話していくことが大切だと感じた。私は、今まで何年も英語を学んできたが、いざ話すとなると学んできたものが咄嗟に出てこなかったことが多かった。しかし、間違えてでも文にして相手に伝えていった。これによって先生が間違いを直してくれたりするので、より文法等が定着しやすくなった。また、自分がいったことが相手に伝わって、少しだけでもコミュニケーションが取れた時、嬉しさや楽しさを感じることができ、英語を話すことに対する抵抗も減った。さらに今後の英語学習に対するモチベーションをより高められた。

加えて、1ヶ月間今まで以上に英語に触れるため、英語を聞き取る力がかなりついたように感じた。

## 今後の学習計画

今まで通り英語学習を続けていくが、この留学を通して英語を話すことに対する抵抗が減ったので、大学でやっている英会話などのプログラムに参加してみようかなと思っている。

## プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）

とても良いプログラムだったが 1 つだけ心残りのことがあり、それは現地に行けなかったことです。次回現地に行つての留学が可能になったらもう一度参加してみたいと思います。

以上